

評価基準

	評価方法	見出し	配点	評価の観点
1	提案書	基本方針	10	・本業務について理解度及び積極性があり、本市にとって有益な提案になっているか。 ・サービス提供体制、拠点、コミュニケーション先が明確で、本業務を円滑に遂行できるか。
2	提案書	サービスのセキュリティ	20	・セキュリティが確保され、安全に使える環境であるか。
3	提案書	生成AIサービスの内容	40	・全体の構成や機能群が分かりやすく記載されているか。 ・システムは見やすく、初心者に対しても使い易いか。 ・テンプレートは市役所職員の需要を把握し、解消することが期待できるか。 ・導入後に、システムの更なるバージョンアップが期待できそうか。
4	提案書	運用支援	30	・利用者の操作方法等への疑問解決へのサポート体制が整っているか。 ・マニュアル・研修は初心者で生成AIの基本的な知識や、サービスの使い方を習得するに足る方法や内容か。
5	提案書	その他	20	・上記以外で事務の効率化、生成AIの利活用につながる実現性のある提案がされているか。
6	様式 4	価格点	100	・価格点＝100×（提案価格のうち最低価格／自社の提案価格） ※提案価格が予定価格を超えている場合は、失格とする。 ※参加者が1者のみの場合、または、提案価格書の金額がすべて同額の場合は、価格を一律100点とする。
7	様式 5	業務実績	10	・本業務と類似した業務実績がどの程度あるか。
8	様式 6	機能要件への対応	70	・機能要件に対して、どの程度対応しているか。
9	プレゼンテーション	プレゼンテーション	100	提案内容が本市の目的に合っているか、本業務を推進していくことへの期待ができるか、ユーザーにとって使い易いシステムとなっているかをプレゼンテーション及び提案内容全般に関する質疑応答によって評価。
		合計	400	